

ポスターセッション(電子ポスター) 6月26日回 第2会場(Room D)

9:20~10:10 [実践(家族のケース報告)] 座長:橋本 眞紀 甲南女子大学看護リハビリテーション学部

D-01 集中治療室に入院した10歳代患者の家族支援方法について
—Molterの重症患者家族のニードを用いて—

○迫田 典子
昭和大学病院

D-02 小学生のための生活改善プログラムの家族への効果(1)
—標準体重の男児とその親の変化—

○辻 佐恵子¹⁾、二宮 啓子¹⁾、内 正子¹⁾、丸山 浩枝¹⁾、庄司 靖枝²⁾
¹⁾神戸市看護大学、²⁾神戸常盤大学 保健科学部 看護学科

D-03 小学生のための生活改善プログラムの家族への効果(2)
—軽度肥満の男児とその親の変化—

○丸山 浩枝¹⁾、二宮 啓子¹⁾、内 正子¹⁾、辻 佐恵子¹⁾、庄司 靖枝²⁾
¹⁾神戸市看護大学、²⁾神戸常盤大学 保健科学部 看護学科

D-04 褥瘡形成を繰り返す脊髄損傷患者の家族支援を考える —妻の語りより—

○加藤 かほり
国立障害者リハビリテーションセンター病院

10:20~11:10 [家族支援と家族看護の役割] 座長:泊 祐子 大阪医科大学看護学部

D-05 拡張型心筋症患者・家族のシステムの分析

○澤田 紀子¹⁾、柳原 清子²⁾、榎本 美由貴¹⁾、畑尾 恵美¹⁾、樋口 薫¹⁾、三枝 真理¹⁾
¹⁾東海大学大学院 健康科学部、²⁾東海大学 健康科学部看護学科

D-06 学生による「苦悩する家族物語」自作自演の評価

○古謝 安子、小笹 美子
琉球大学 医学部保健学科

D-07 終末期がん患者の家族に対する病棟看護師の在宅療養移行支援

○吉田 こずえ
宝塚市立病院

D-08 家族支援に不安を抱いている看護師への介入方法について

○迫田 典子
昭和大学病院

13:00~14:00

〔研究デザイン(様々な家族看護学研究)〕

座長：藤原千恵子 大阪大学大学院医学系研究科

D-09 重症児を養育する家族の抱える不安とニーズの変化
—家族のエンパワメントプロセスに照らし合わせて—

○涌水 理恵¹⁾、藤岡 寛²⁾

¹⁾筑波大学大学院 人間総合科学研究科、²⁾千葉県立保健医療大学

D-10 保健師の家族看護実践の実態とその関連要因に関する研究

○當山 紀子、栗原 佳代子、上別府 圭子

東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻家族看護学分野

D-11 日本における終末期がん患者・家族の在宅看取り体験に関する文献的考察

○榎本 美由貴¹⁾、柳原 清子²⁾、澤田 紀子¹⁾

¹⁾東海大学大学院 健康科学研究科、²⁾東海大学 健康科学部

D-12 特別支援学校に通う子どもをもつひとり親家族の家族機能

○平谷 優子¹⁾、法橋 尚宏¹⁾、畑山 智子²⁾、本間 遥³⁾

¹⁾神戸大学大学院 保健学研究科、²⁾神戸大学医学部附属病院、³⁾岡山大学養護教諭特別別科

D-13 妊娠先行型結婚をした形成期家族の家族機能

○西元 康世、法橋 尚宏

神戸大学大学院 保健学研究科

15:20~16:10

〔実践(家族のケース報告とインターベンション)〕

座長：浅野みどり 名古屋大学医学部

D-14 認知症高齢者の介護者へのピアサポート後の介護意識の変化
第二報 配偶者を介護する高齢期女性を対象として

○泉宗 美恵、依田 純子、須田 由紀、佐藤 悦子

山梨県立大学 看護学部

D-15 遷延性意識障害患者家族に行動変容をもたらした看護師の役割

○佐々木 潤子、竹内 葉子

自動車事故対策機構 千葉療護センター

D-16 在宅高齢者を看取る主介護者の病気体験の理解

○田川 由香¹⁾、新井 香奈子²⁾

¹⁾兵庫県明石市医師会訪問看護ステーション、²⁾兵庫県立大学看護学部

D-17 ライフレビューを用いた家族ケア —家族の歴史地図作り—

○北添 可奈子

高知医療センター